

Store People Detection Pack

設置ガイドライン

第1.0版

作成者	セーフイー株式会社
作成日	2022年9月28日
最終更新日	2022年9月28日

目次

目次	2
はじめに	3
設置推奨条件	3
- 検出可能距離と推奨の高さ	3
- カメラの高さと俯角	4
- 推奨画角	4
- 画角のTips	6
- 照明条件	7

はじめに

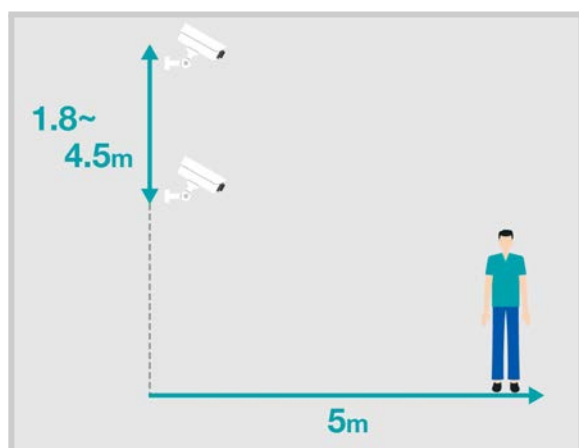
本書は「Store People Detection Pack」のサービスをご利用いただくにあたり、人物の検出を正しく行うためのカメラの設置工事における留意事項をまとめたものです。

設置推奨条件

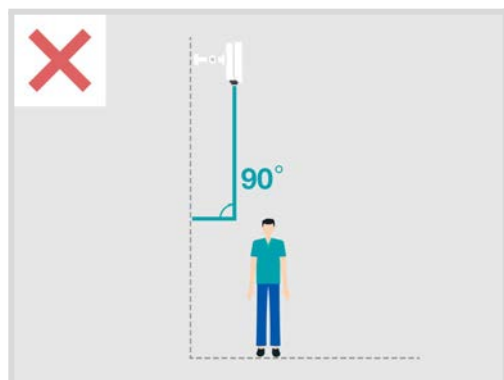
検出可能距離と推奨の高さ

本サービスではカメラを起点に検知対象とする人物への距離に制限があります。検知対象とする人物がその範囲に入る位置に設置をお願いします。また、人物より少し高い位置に設置することで、映像上で人物の重なりが少なくなり、検出がしやすくなります。

人物検知ができる距離	5m
推奨の高さ	1.8~4.5m

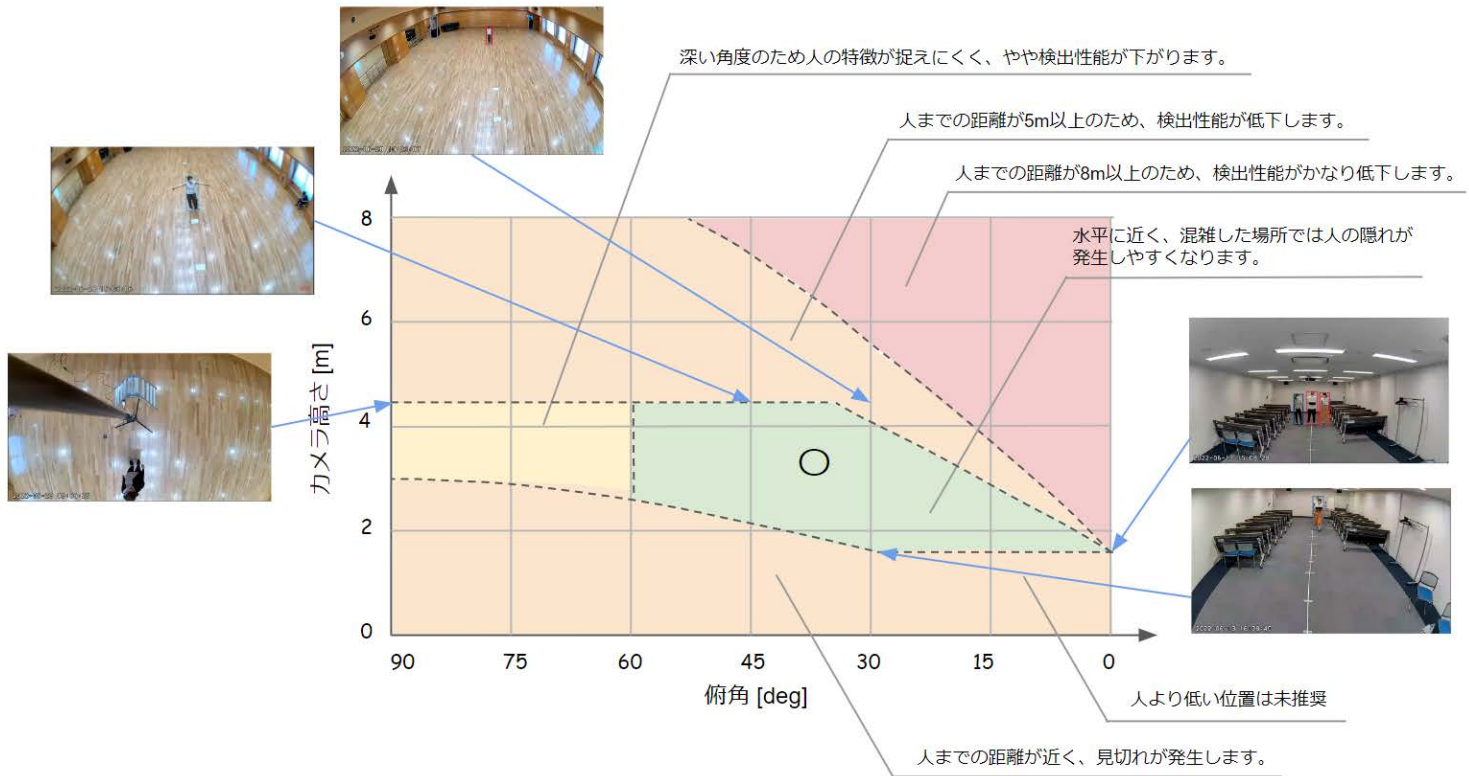


検知したいエリアの真上にカメラを設置すると、人物が検知されにくいのでご注意ください。
詳細は次ページを参照ください。



カメラの高さと俯角

高い位置に設置した場合はカメラの角度を深く、低い位置の場合はカメラの角度を浅くすることで、検知しやすくなります。



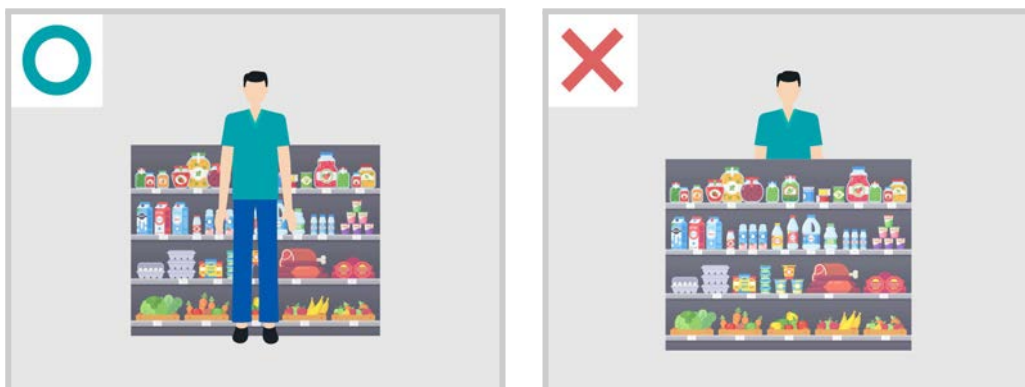
推奨画角

1. 人物が明らかに斜めに映っている場合は、検知精度が悪化します。画角中央において人物が垂直になるよう設置してください。

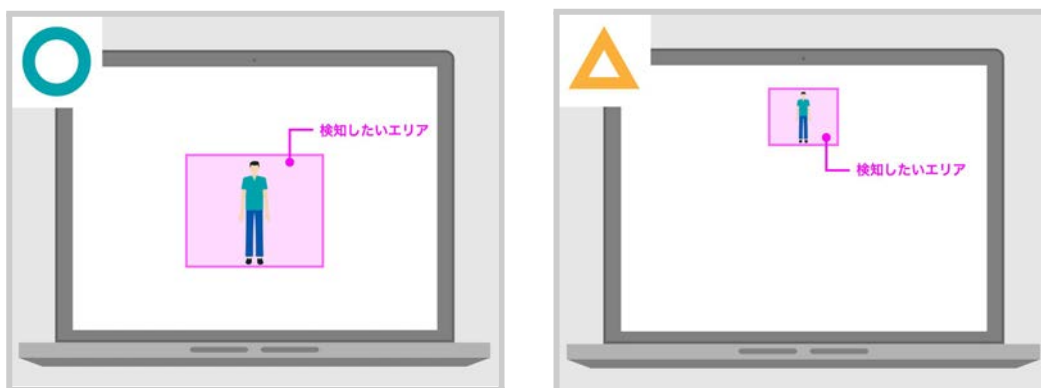
※上記ガイドラインに沿って設置をした場合に、画角周縁部で人物が斜めに映ることは問題ありません。



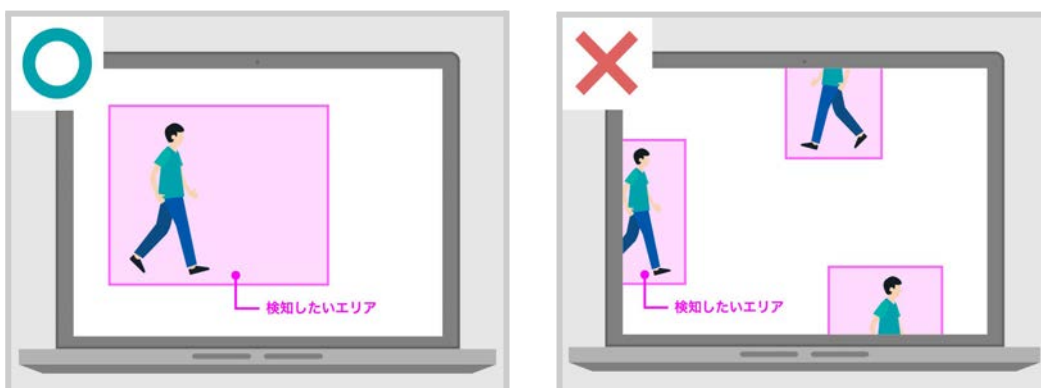
2. 検知対象とする人物が棚などの障害物に遮蔽されないように設置してください。



3. カメラから近い距離の方が検知しやすくなる為、画角の調整が可能な場合は、検知したいエリアを画角の手前に近づけて設定してください。



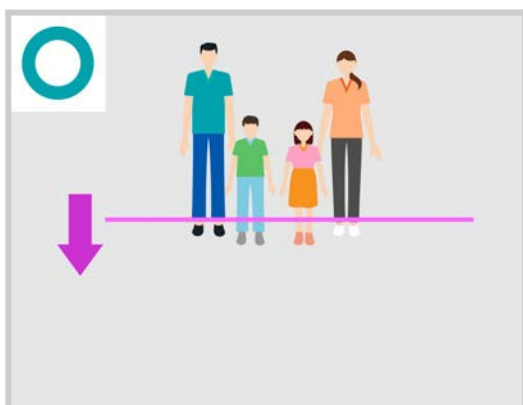
4. 検知したいエリアが「人の全身が映る画角」になるように設置してください。
特に、通過人数カウントをしたいエリアが画角の端となる場合、検知されにくい為、ご注意ください。



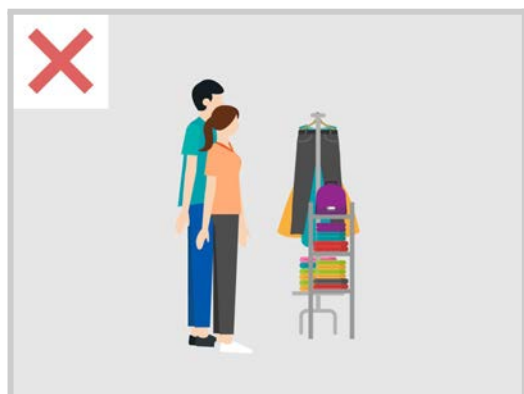
画角のTips

人の重なりがないような画角での設置を推奨します。

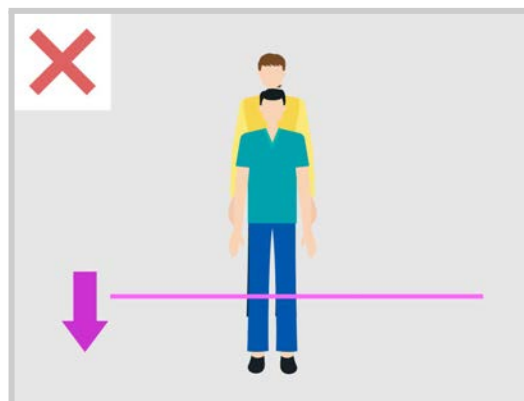
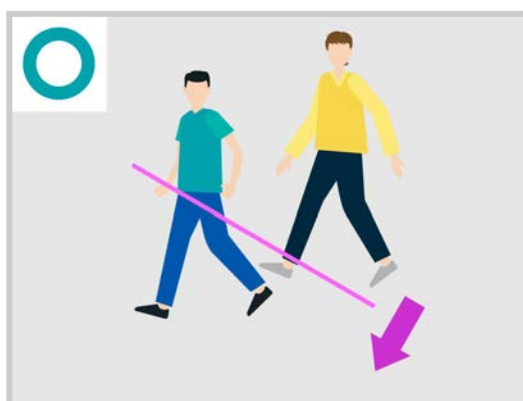
例1) 通路の通過人数をカウントしたい場合



例2) 棚前の立ち入り人数をカウントしたい場合



例3) 推奨の高さより低い位置での設置となってしまう場合や、エスカレーターの通過人数のカウント等で正面からでは人物が重なりやすい場合



照明条件

カメラの設置場所は一定以上の明るさが必要です。目安として**100[lx]**以上の照度を得られる環境に設置してください。

【参考値】商店、百貨店などの照度目安

環境	ルクス(lx)
重点陳列、店内陳列、レジスター	1,500~750lx
エレベーターホール、エスカレーター	750~500lx
店内全般	750~300lx
階段、廊下	200~150lx
休憩室、店内全般最低	100~75lx

※参考※

照明環境により人が白飛び/黒つぶれしてしまう場合は以下を参考に**Safie Viewer**内デバイス設定画面の露出設定の項目から明るさを調整してください。

・**Safie Viewer** | 明るさ補正機能の使い方

<https://support.safie.link/hc/ja/articles/360058285772>